



エンジン替刃 再研磨によるトラブルについて

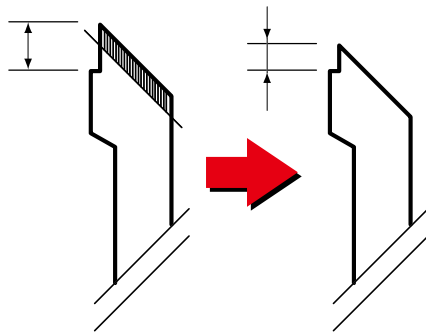
2025年12月 兼房株式会社

日頃は弊社製品をご使用いただき有難うございます。

モルダーやプレーナーに使用されております弊社製品鉋胴：「エンジンブロック」のエンジン替刃を再研磨してご使用されますと、①のように替刃チップブレイカーの寸法設定が狭くなり、本来の切削品質が得られないばかりか、②のような使用上のトラブルやエンジンブロック本体への損傷を招く危険が発生いたします。

①チップブレイカー最適寸法が狭小

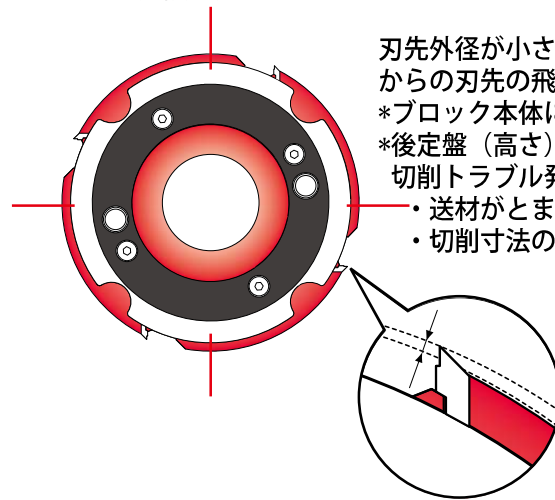
*チップブレイカー



危険

②損傷の発生

*切削条件によっては、チップブレイカー寸法の変化で材料への切り込み作用が発生せず、特に死節等による切削負荷が過大になると替刃及びブロック本体の破損の危険が発生します。



- 刃先外径が小さく変化（ブロック本体からの刃先の飛び出し量が小さくなる）
- *ブロック本体に材料擦りが発生
- *後定盤（高さ）と刃先位置が変化して切削トラブル発生
 - ・送材がとまる
 - ・切削寸法の歩が狂う

■ 切削品質での問題やエンジンブロック本体への損傷及び安全上の問題が エンジン替刃の再研磨に起因する場合、弊社としましては その対応については一切の責任を負うものではありません。

■ 弊社エンジンブロックのご使用に際しては、エンジン替刃を正しくご使用いただくようお願いいたします。

●エンジン替刃の再研磨後使用。エンジンブロック本体を損傷し、使用不能に陥った事例

